

# 県内経済の動き

[ 4月～6月の動き ]

**概況** 緩やかに改善しつつある

鉱工業生産指数（4月）は依然高い水準にあり、大口電力使用量（5月）も大半の業種で前年を上回った。大型小売店の販売額（5月）には持ち直しの動きがうかがわれ、軽乗用車の販売（6月）は好調だった。住宅着工件数（5月）は、前年同月が多かった反動で減少幅は目立ったが、前々年の同じ月を上回った。「国」等からの公共工事の発注（5月）が増加し、月間有効求人倍率（5月、0.72倍）はやや上向いた。企業倒産件数（6月、10件）は昨年11月以来の二桁台となった。

指標の一部に弱い動きがあり、原油価格の上昇に伴う悪影響も懸念されるが、県内景況は概して改善傾向にある。

（枝元）